

## 福島国際研究教育機構(F-REI) 研究者公募

### 概要

本機構は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指すものです。そのため、本機構は、PI(Principal Investigator: 研究代表者)を中核とした研究開発人材の確保と研究インフラ整備を最優先課題に据えながら、創業支援・企業との共同研究などの産業化機能、連携大学院や若者世代向け人材育成機能も段階的に発揮していく計画です。**研究開発人材の確保に関しては、当初、外部委託等による研究実施から直接雇用やクロスアポイントによる研究開発人材確保への移行を別添「F-REI ロードマップ(イメージ)」のとおり順次進めていきます。**

農林水産業分野では次の研究開発を行うため、ユニットリーダー(PI)を公募します。

#### ○方針

農林漁業において、震災、原子力災害からの復旧に留まらない「儲かる」「持続可能な」地域循環型経済モデルの構築と浜通り地域等福島への展開により創造的復興を実現するとともに、国内外への波及を目指すため、コア技術の開発につながる以下の研究を実施し、機構の農林水産業分野研究の柱となるよう育てていく。

- ・動植物・土壌に関する基礎研究
- ・作業のロボット化、スマート化、完全自動化などにより超省力化・超効率化・大規模化を実現し、多収益と持続を実現するための応用研究
- ・機構の他の分野(「ロボット」、「エネルギー」、「放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用」、「原子力災害に関するデータや知見の集積・発信」との連携研究

#### ○具体的な研究課題例

- ・超省力的な農林水産業実現に向けたスマート化、省力化技術の開発と実証
- ・土壌の物理学的性状、化学的性状、生物学的性状に関するマルチオミクス解析と応用
- ・化学肥料や農薬低減につながる代替え技術の研究開発
- ・動物の生理・免疫についての基礎研究と畜産、鳥獣害対策、水産への応用研究

#### ○特に期待する研究領域

- ・農林水産業のスマート化に資するセンシング技術の開発と実証
- ・「儲かる」「持続可能な」農林水産業の実現に資する経済性に関する研究並びに社会実装を実現する起業、運営、産業化に資する研究
- ・農林水産業における将来の気候変動への対応、影響緩和に関する研究

#### ○コアファシリティについて

これから研究施設を整備していく予定です。それにともない、コアファシリティについては、ユニットリーダーの希望を踏まえ、整備してまいります。

#### ○研究環境整備について

レンタルラボなどにおいて研究環境を整備しつつ、研究活動を進めていただくことを想定し

	<p>ております。ユニットで必要となる研究機器等の調達にかかる予算は1億円程度を想定しております。</p> <p>○人件費について</p> <p>        ユニットは複数の研究者で構成され、1ユニット当たりの研究者の人件費予算は年間1億円程度(ユニットリーダーを含む)を想定しております。</p> <p>○研究費について</p> <p>        1ユニット当たりの研究にかかる予算は年間1億円程度(ポスドク等(有期雇用)の人件費を含む)を想定しております。</p> <p>        ※ユニットの構成については現在検討しております。</p>
1. 職名	ユニットリーダー(教授又は准教授相当)
2. 募集人数	若干名
3. 所属	研究開発部門
4. 勤務場所	F-REI本部(福島県双葉郡浪江町) 及び機構の定める場所
5. 専門分野	センシング(「電子デバイス、電子機器」、「ロボティクス、知能機械システム」)、農業経済、運営、企業、産業化(「経営学」、「食料農業経済」)、農業気象(「大気水圏科学」)など
6. 職務内容	上記概要に関する分野に関する研究開発・人材育成・産業化の実施
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <p>(1) 博士の学位を有すること</p> <p>(2) 上記専門分野における顕著な研究実績があること</p> <p>(3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること</p>
8. 採用日	2024年10月1日 目途にできるだけ早い時期※採用日を延期したい場合は要相談。
9. 契約期間	<p>次のいずれかによる。</p> <p>・テニュアの場合は、試用期間1年を経て無期。</p> <p>・テニュアトラックの場合は5年。ただし、契約期間の延長あり(能力、勤務成績、その他の事情を考慮し判断する)。</p> <p>※テニュア審査にあたっては、研究業績のほか社会的インパクトなども考慮し、審査します。</p>
10. 試用期間	テニュアの場合は試用期間1年、テニュアトラックの場合はなし。
11. 勤務形態等	<p>(1)勤務時間 8時30分～17時00分 (12時15分から13時までの45分は休憩時間)</p> <p>※必要に応じて正規の勤務時間以外の時間に勤務を命じることがあります(例:人材育成、産業化、研究成果にかかる情報発信業務など)。</p> <p>※フレックスタイム制、裁量労働制による勤務可。</p> <p>(2)休日 土、日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>(3)休暇 年次有給休暇(在職期間に応じて付与) 病気休暇 特別休暇</p>

	(4) 宿舎(有料) 希望に応じて宿舎の貸与あり。
12. 給与及び手当	(1) 給与 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づく年俸制とする。</li> <li>・ 年俸は、固定給及び業績給とする。</li> <li>・ 固定給は、職員の能力及び経験並びに職務の複雑、困難及び責任の度等を総合的に勘案し、10,500千円～35,388千円の範囲で理事長が決定し、毎月、定額に分割して支給する。ただし、この固定給の額の範囲により難しい場合には、理事長が個別に決定する。</li> <li>・ 業績給は、固定給に12分の4を乗じて得た額に直近1年間の業績を踏まえて理事長が決定する成績率を乗じて得た額とする。なお、成績率は、業績が標準の場合は1.00とし、業績が標準を超える場合は1.00を超える率とし、業績が標準に満たない場合は1.00未満の率とする。</li> </ul> (2) 諸手当 福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づき支給。 < <a href="https://www.f-rei.go.jp/information_disclosure/payment_for_researchers.html">https://www.f-rei.go.jp/information_disclosure/payment_for_researchers.html</a> >
13. 社会保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。
14. 応募書類	応募書類は以下のとおり ① 履歴書(様式1) ② 研究開発業績概要書(様式2) ③ 研究業績目録(様式3) ④ 学会及び社会における活動(様式4) ⑤ 教育に関する経歴書(様式5) ⑥ 福島国際研究教育機構(F-REI)で実施したい研究開発及び人材育成(様式6) ⑦ 応募者について照会に応じられる方(様式7) ⑧ 5編以内主要論文 PDF(インパクトファクターとサイテーション数を付記)  ※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者には開示いたしません。 ※ 応募書類については返却いたしません。
15. 送付先及び問合せ先	上記書類①～⑦を1つのPDFに結合し、⑧の書類とともに、メールタイトル「【応募(農林水産業分野)】研究者公募(ユニットリーダー)について」にて、下記アドレスにお送りください。 【問い合わせ先】 福島国際研究教育機構 研究開発推進部 研究開発推進第二課 川合 Tel:0240-41-9984 E-mail: F-REI_P1etc@f-rei.go.jp
16. 応募期限	日本時間にて2024年6月21日(金)16時必着
17. 選考方法	書類審査後、面接審査を実施します。 ・ 書類審査 2024年7月中旬予定 ・ 面接審査 2024年7月下旬予定 ※ 書類審査の結果、面接審査の対象となった場合のみ連絡いたします。 ※ 面接審査においてプレゼンテーションを行っていただく場合があります。 ※ 面接審査は複数回行う場合があります。 ※ オンラインでの面接も可能ですが、最終面接は対面で実施いたします。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。ただし、最終面接のための旅費及び宿泊費等は機構の負担とします。 ※ 選考結果についてはメールにて御連絡させていただきます。
18. 受動喫煙防止対策	F-REI本部:敷地内禁煙 機構の定める場所(F-REI本部を除く。):当該勤務場所が所在する施設に準ずる。

19. その他	上記の他の労働条件については福島国際研究教育機構職員就業規則によります。 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
20. 募集者	福島国際研究教育機構